第1章　公共用水域の水質測定結果

令和４年度（2022年度）公共用水域水質測定結果の概要

１　測定水域及び測定地点数

北海道では、水質汚濁防止法に基づき、環境基準の類型指定水域や有害物質による汚染のおそれのある河川など、水質監視の必要性が高い水域を対象に水質の常時監視を実施しています。

常時監視に係る水質測定は、道が毎年策定する水質測定計画に基づき、北海道開発局、道、政令市（札幌市、函館市、旭川市）及び関係市町村がそれぞれ分担して行っており、令和４年度は、公共用水域の97水系、500地点において常時監視を行いました。

類型指定水域数･測定地点数

区分	水系数	類型指定水域数	測定地点数			
				基準点	補助点	その他地点
河　川	65	186	313	195	52	66
湖　沼	11	11	41	24	17	0
海　域	21	65	146	136	10	0
計	97	262	500	355	79	69

２　水質汚濁の状況

令和４年度の公共用水域の水質測定結果は、次のとおりです。

（１）生活環境項目

ア　ＢＯＤ・ＣＯＤ

生活環境の保全に関する環境基準の関係項目について、有機汚濁の代表的な指標であるＢＯＤ･ＣＯＤをみると､公共用水域全体の環境基準の達成率は90.8%で､前年度（90.1%）を上回る結果となりました。個別の水域においては、河川の６水域、湖沼の５水域、海域の１３水域で未達成となり、特に湖沼の達成率が低い状況となりました。

〔別紙１－（１）、別紙２－（１）〕

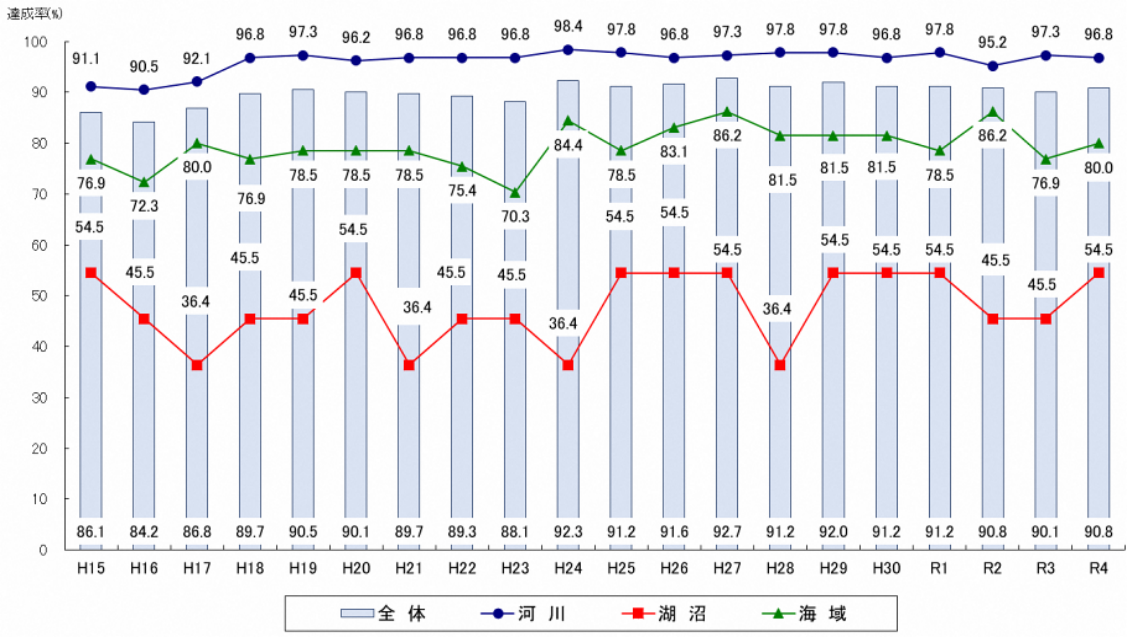
ＢＯＤ又はＣＯＤ環境基準達成状況

区　分	類型指定水域数	達成水域数	未達成水域数	達　成　率
河川（BOD）	186	180	6	96.8%（97.3%）
湖沼（COD）	11	6	5	54.5%（45.5%）
海域（COD）	65	52	13	80.0%（76.9%）
計	262	238	24	90.8%（90.1%）

注１：環境基準達成とは、同一類型指定水域内全ての環境基準点で、年間の日間平均値の全データのうち75%以上のデータが環境基準値以下である場合

注２：達成率欄の( )の数字は、令和3年度の達成率

公共用水域の環境基準達成率の推移



イ　全窒素・全りん

湖沼や海域の富栄養化の原因となる全窒素及び全りんの環境基準の達成率は、湖沼では全窒素は66.7%、全りんは72.7%となり、全窒素、全りんともに前年度と同じ状況となりました。また、海域では全窒素は全水域で環境基準を達成し、達成率が100%となった一方、全りんについては達成率33.3%と令和３年度を下回る結果となりました。

〔別紙１－（２）、別紙２－（２）〕

全窒素・全りん環境基準達成状況

区　分		類型指定水域数	達成水域数	未達成水域数	達　成　率
湖沼	全窒素	3	2	1	66.7%（66.7%）
	全りん	11	8	3	72.7%（72.7%）
海域	全窒素	3	3	0	100 %（66.7%）
	全りん	3	1	2	33.3%（66.7%）

注１：環境基準達成とは、湖沼では、同一水域内の全基準点で表層の年間平均値が環境基準値以下の場合。海域では、同一水域内の全基準点の表層の年間平均値を平均した値が環境基準値以下の場合

注２：達成率欄の（ ）の数字は、令和３年度の達成率

ウ　全亜鉛・ノニルフェノール・ＬＡＳ（直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩）

水生生物の保全に係る水質環境基準項目の全亜鉛・ノニルフェノール・ＬＡＳについては、類型指定水域58水域の全てで環境基準を達成しました。

〔別紙１－（３）、別紙２－（３）〕

（２）健康項目

カドミウム等、人の健康の保護に関する環境基準の関係項目について、河川・湖沼・海域の328地点で測定を行った結果、鉛が河川１地点、砒素が河川６地点・湖沼１地点、ほう素が河川１地点で、環境基準を超過しました。

〔別紙３〕

健康項目環境基準達成状況

項目	測定地点数	基準未達成地点数
カドミウム	227	0
全シアン	135	0
鉛	235	1
六価クロム	115	0
砒素	243	7
総水銀	210	0
アルキル水銀	5	0
PCB	104	0
ジクロロメタン	101	0
四塩化炭素	103	0
1.2-ジクロロエタン	100	0
1.1-ジクロロエチレン	99	0
シス-1.2-ジクロロエチレン	99	0
1.1.1-トリクロロエタン	100	0
1.1.2-トリクロロエタン	99	0
トリクロロエチレン	101	0
テトラクロロエチレン	101	0
1.3-ジクロロプロペン	132	0
チウラム	132	0
シマジン	132	0
チオベンカルブ	130	0
ベンゼン	104	0
セレン	104	0
硝酸性・亜硝酸性窒素	196	0
ふっ素	115	0
ほう素	117	1
1,4-ジオキサン	119	0

（３）要監視項目

要監視項目は、国において直ちに基準項目とはされないが、引き続き知見の集積に努めるべき物質とされたもので、河川・湖沼・海域の64地点において監視を行った結果、全地点が指針値以内でした。〔別紙４〕

（４）特殊項目・その他項目

排水基準項目の中から設定されているフェノール類等の特殊項目については、過去に高い値を示した地点の継続監視のため、また、塩化物イオン等のその他項目は、環境基準未達成地点の原因調査のため測定を行いました。　〔別紙５〕

（５）特定項目

水道水源法に基づく特定項目とされているトリハロメタン生成能について、３地点で最大値が水道水質基準値を超過しましたが、平均値は全地点で水道水質基準値以内でした。　〔別紙６〕

（６）鉱山関係

健康項目の測定のうち、休廃止鉱山排水の影響を監視するために必要な地点で、カドミウム、鉛、砒素、総水銀を測定しました（健康項目の掲載と一部重複）。　〔別紙７〕

別紙１

令和４年度(2022年度) 生活環境項目環境基準達成状況

（1）BOD・COD達成状況

類型	河川（BOD）			湖沼（COD）			海域（COD）			全　　体		
	水域数	達成水域	達成率（%）	水域数	達成水域	達成率（%）	水域数	達成水域	達成率（%）	水域数	達成水域	達成率（%）
AA	58	57	98.3	5	3	60.0	0	―	―	63	60	95.2
A	88	87	98.9	5	3	60.0	25	16	64.0	118	106	89.8
B	38	34	89.5	1	0	0.0	20	16	80.0	59	50	84.7
C	0	―	―	0	―	―	20	20	100	20	20	100
D	1	1	100	0	―	―	0	―	―	1	1	100
E	1	1	100	0	―	―	0	―	―	1	1	100
合計	186	180	96.8	11	6	54.5	65	52	80.0	262	238	90.8

（2）全窒素・全りん達成状況

類型		湖　沼			海　域			合　計		
		水域数	達成水域	達成率（%）	水域数	達成水域	達成率（%）	水域数	達成水域	達成率（%）
全窒素	Ⅰ	0	―	―	2	2	100	2	2	100
	Ⅱ	0	―	―	0	―	―	0	―	―
	Ⅲ	1	1	100	1	1	100	2	2	100
	Ⅳ	1	0	0	0	―	―	1	0	0
	Ⅴ	1	1	100	0	―	―	1	1	100
	合計	3	2	66.7	3	3	100	6	5	83.3
全りん	Ⅰ	4	3	75.0	2	0	0	6	3	50.0
	Ⅱ	2	2	100	0	―	―	2	2	100
	Ⅲ	3	2	66.7	1	1	100	4	3	75.0
	Ⅳ	1	0	0	0	―	―	1	0	0
	Ⅴ	1	1	100	0	―	―	1	1	100
	合計	11	8	72.7	3	1	33.3	14	9	64.3

（3）水生生物保全項目達成状況（全亜鉛・ノニルフェノール・LAS）

類型	河　川			湖　沼			海　域			全　体		
	水域数	達成水域	達成率（%）	水域数	達成水域	達成率（%）	水域数	達成水域	達成率（%）	水域数	達成水域	達成率（%）
生物　A	51	51	100	0	―	―	0	―	―	51	51	100
生物　特A	7	7	100	0	―	―	0	―	―	7	7	100
生物　B	0	―	―	0	―	―	0	―	―	0	―	―
生物　特B	0	―	―	0	―	―	0	―	―	0	―	―
合計	58	58	100	0	―	―	0	―	―	58	58	100

別紙２

令和４年度(2022年度) 生活環境項目環境基準未達成水域及び地点

（1）BOD・COD未達成水域及び地点

（単位：mg/L）

水 域 名	地 点 名	類型	x / y	最小～最大	平均	75%値	基準値
（河川6水域）							
茨戸川下流	生振3線北側地先	河川B	6／12	0.8～5.0	2.7	3.6	3.0
茨戸川中流	樽川合流前	河川B	7／12	0.8～7.3	3.5	4.7	3.0
茨戸川上流	生振8線排水路南側地先	河川B	8／12	0.6～7.1	3.8	5.3	3.0
篠津川	篠津橋	河川A	3／ 4	1.8～2.8	2.3	2.5	2.0
帯広川下流	札内川合流前	河川B	3／ 8	1.2～3.8	2.5	3.3	3.0
覚生川	覚生橋	河川AA	2／ 4	0.6～1.2	1.0	1.2	1.0
（湖沼5水域）							
大沼	ST－1	湖沼A	3／ 4	2.6～4.1	3.5	3.9	3.0
	ST－2		4／ 4	3.7～5.8	4.6	4.5	
阿寒湖	ST－1	湖沼AA	4／ 4	2.0～2.8	2.5	2.6	1.0
	ST－2		4／ 4	2.0～2.6	2.4	2.6	
	ST－3		4／ 4	1.9～2.8	2.4	2.6	
屈斜路湖	ST－1	湖沼AA	4／ 4	1.6～1.9	1.7	1.8	1.0
	ST－2		4／ 4	1.5～2.0	1.7	1.8	
春採湖	ST－1	湖沼B	6／ 8	4.7～7.8	6.0	7.2	5.0
	ST－2		8／ 8	5.4～8.5	6.9	7.7	
網走湖	ST－2	湖沼A	4／ 4	4.3～8.2	6.5	7.0	3.0
	ST－3		4／ 4	4.0～8.2	6.5	7.2	
（海域13水域）							
サロマ湖	ST－3	海域A	2／ 4	1.7～3.8	2.4	2.2	2.0
稚内海域（3）	ST－3	海域A	3／ 4	1.2～3.0	2.3	2.7	2.0
網走海域（1）	ST－7	海域B	2／ 4	2.0～4.1	3.0	3.5	3.0
網走海域（4）	ST－3	海域A	3／ 4	1.7～3.2	2.3	2.2	2.0
網走海域（5）	ST－2	海域A	3／ 4	1.8～3.9	2.7	3.0	2.0
根室海域（2）	ST－1	海域A	2／ 4	1.7～3.0	2.4	2.8	2.0
	ST－2		2／ 4	1.7～2.5	2.1	2.5	
	ST－3		2／ 4	1.8～2.7	2.1	2.2	
風蓮湖	ST－1	海域A	4／ 4	3.4～8.6	6.1	7.1	2.0
	ST－2		3／ 4	2.0～6.1	4.0	4.2	
厚岸湖	ST－1	海域B	2／ 4	2.0～5.6	3.5	3.9	3.0
	ST－2		3／ 4	2.2～6.9	4.4	5.2	
釧路海域（3）	ST－8	海域B	2／ 4	1.2～5.4	2.9	3.1	3.0
	ST－9		2／ 4	1.5～4.8	3.0	3.2	
釧路海域（4）	ST－4	海域B	2／ 4	1.3～4.5	2.7	3.4	3.0
	ST－5		2／ 4	1.3～3.5	2.6	3.3	
	ST－6		2／ 4	1.3～4.3	2.7	3.3	
釧路海域（5）	ST－3	海域A	3／ 4	2.0～5.6	3.5	3.3	2.0
釧路海域（6）	ST－1	海域A	3／ 4	1.6～3.8	2.9	3.7	2.0
	ST－2		3／ 4	1.6～4.2	2.8	3.2	
函館海域（2）	ST－1	海域A	2／ 6	0.9～3.7	1.8	2.3	2.0
	ST－2		2／ 6	0.9～3.4	1.9	2.1	
	ST－3		2／ 6	1.3～4.1	2.2	2.6	

注１：yは総測定日数、xは環境基準に適合しない日数
注２：BOD（COD）は、同一水域内における環境基準点の75%値が１地点でも環境基準値を超えた場合は、未達成
注３：75%値とは、n個の日間平均値を低いものから順に並べたときに、0.75×n番目にくる数値
注４：サロマ湖、厚岸湖、風蓮湖の水域分類は、平成13年から海域に区分

（2）全窒素・全りん未達成水域及び地点

① 湖　沼

（単位：mg/L）

水域名	地点名	類型	全窒素				全りん			
			m/n	最小～最大	平均	基準値	m/n	最小～最大	平均	基準値
屈斜路湖	ST－1	Ⅰ	（ 指定外 ）				2／4	0.004～0.017	0.010	0.005
	ST－2						2／4	<0.003～0.013	0.007	
阿寒湖	ST－1	Ⅲ	（ 環境基準達成 ）				2／4	0.012～0.057	0.034	0.03
	ST－2						2／4	0.015～0.058	0.035	
	ST－3						2／4	0.013～0.060	0.034	
網走湖	ST－2	Ⅳ	4／4	0.99～1.7	1.3	0.6	4／4	0.064～0.098	0.074	0.05
	ST－3		4／4	1.0～1.8	1.4		4／4	0.057～0.069	0.064	

注1：m／n ＝ 環境基準値を超える検体数／総検体数
注2：評価は水域毎に行い、同一水域内の環境基準点の年間平均値が1地点でも環境基準値を超えた場合は、未達成

②海　域

（単位：mg/L）

水域名	類型	全窒素				全りん			
		m/n	最小～最大	平均	基準値	m/n	最小～最大	平均	基準値
函館海域（2）	Ⅰ	（ 環境基準達成 ）				16／18	0.012～0.046	0.032	0.02
サロマ湖	Ⅰ	（ 環境基準達成 ）				8／16	0.011～0.047	0.022	0.02

注1：m／n ＝ 環境基準値を超える検体数／総検体数
注2：評価は水域毎に行い、同一水域内における全環境基準点の年間平均値を平均して評価

（3）水生生物保全項目環境基準未達成水域及び地点（全亜鉛・ノニルフェノール・LAS）

（単位：mg/L）

水域名	地点名	所在市町村	類型	m/n	最小～最大	平均
環境基準未達成水域はありませんでした。						

注1：m／n ＝ 環境基準値を超える検体数／総検体数
注2：評価は水域毎に行い、同一水域内の環境基準点の年間平均値が1地点でも環境基準値を超えた場合は、未達成

別紙3

令和4年度(2022年度) 健康項目測定状況

（1）検出状況

項　目	基 準 値	環境基準超過地点数/測定地点数				環境基準値を超えた検体数/総検体数			
		河川	湖沼	海域	計	河川	湖沼	海域	計
カドミウム	0.003mg/L以下	0/166	0/14	0/47	0/227	1/321	0/16	0/64	1/401
全シアン	検出されないこと	0/111	0/ 1	0/23	0/135	0/241	0/ 1	0/30	0/272
鉛	0.01mg/L以下	1/171	0/14	0/50	1/235	5/337	0/16	0/73	5/426
六価クロム	0.02mg/L以下	0/104	0/ 0	0/11	0/115	0/234	0/ 0	0/18	0/252
砒素	0.01mg/L以下	6/175	1/14	0/54	7/243	17/416	1/18	0/71	18/505
総水銀	0.0005mg/L以下	0/160	0/ 9	0/41	0/210	1/311	0/11	0/48	1/370
アルキル水銀	検出されないこと	0/ 5	0/ 0	0/ 0	0/ 5	0/ 13	0/ 0	0/ 0	0/ 13
PCB	検出されないこと	0/ 97	0/ 0	0/ 7	0/104	0/115	0/ 0	0/12	0/127
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	0/ 98	0/ 0	0/ 3	0/101	0/130	0/ 0	0/ 5	0/135
四塩化炭素	0.002mg/L以下	0/ 99	0/ 0	0/ 4	0/103	0/132	0/ 0	0/ 6	0/138
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L以下	0/ 97	0/ 0	0/ 3	0/100	0/129	0/ 0	0/ 5	0/134
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/L以下	0/ 97	0/ 0	0/ 2	0/ 99	0/129	0/ 0	0/ 4	0/133
ｼｽ-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	0/ 97	0/ 0	0/ 2	0/ 99	0/129	0/ 0	0/ 4	0/133
1,1,1-トリクロロエタン	1mg/L以下	0/ 98	0/ 0	0/ 2	0/100	0/131	0/ 0	0/ 4	0/135
1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/L以下	0/ 97	0/ 0	0/ 2	0/ 99	0/129	0/ 0	0/ 4	0/133
トリクロロエチレン	0.01mg/L以下	0/ 98	0/ 0	0/ 3	0/101	0/131	0/ 0	0/ 5	0/136
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	0/ 98	0/ 0	0/ 3	0/101	0/131	0/ 0	0/ 5	0/136
1,3-ジクロロプロペン	0.002mg/L以下	0/119	0/ 2	0/11	0/132	0/154	0/ 2	0/12	0/168
チウラム	0.006mg/L以下	0/119	0/ 2	0/11	0/132	0/135	0/ 2	0/12	0/149
シマジン	0.003mg/L以下	0/119	0/ 2	0/11	0/132	0/135	0/ 2	0/12	0/149
チオベンカルブ	0.02mg/L以下	0/118	0/ 2	0/10	0/130	0/134	0/ 2	0/11	0/147
ベンゼン	0.01mg/L以下	0/ 95	0/ 1	0/ 8	0/104	0/133	0/ 1	0/10	0/144
セレン	0.01mg/L以下	0/100	0/ 0	0/ 4	0/104	0/138	0/ 0	0/ 6	0/144
硝酸性・亜硝酸性窒素	10mg/L以下	0/155	0/20	0/21	0/196	0/714	0/86	0/96	0/896
ふっ素	0.8mg/L以下	0/107	0/ 8	0/ 0	0/115	0/154	0/ 8	0/ 0	0/162
ほう素	1mg/L以下	1/109	0/ 8	0/ 0	1/117	1/181	0/ 8	0/ 0	1/189
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	0/113	0/ 0	0/ 6	0/119	0/206	0/ 0	0/ 8	0/214

注１：海域については、ほう素及びふっ素の基準値は適用しない

（2）環境基準未達成及び超過水域･地点

（単位：mg/L）

区分	水　域　名	地　点　名	市町村	項 目	m/n	最大値	年平均値
環境基準未達成水域	長流川水系長流川中流	弁景橋	壮瞥町	砒素	2/3	0.013	0.011
	登別川水系登別川	登別川橋上流	登別市	砒素	3/3	0.028	0.019
	折戸川水系折戸川	雨鱒川橋	七飯町	砒素	2/3	0.028	0.017
	常盤川水系常盤川	河口（常盤川）	函館市	ほう素	1/1	1.5	1.5
	矢尻川水系矢尻川	矢尻川橋	函館市	砒素	2/3	0.016	0.012
	矢尻川水系赤井川	赤井橋	函館市	砒素	3/3	0.034	0.028
	矢尻川水系冷水川	椴法華浄水場取水口	函館市	砒素	3/3	0.020	0.019
	神社の川水系神社の川	神社の川末流	寿都町	鉛	3/3	0.039	0.027
	阿寒湖	ST－2	釧路市	砒素	1/1	0.012	0.012
環境基準超過水域	長流川水系長流川下流	洞爺発電所取水口	壮瞥町	砒素	1/3	0.015	0.010
	新世川水系新世川	新世橋	函館市	砒素	1/2	0.011	0.008
	宮沢の川水系宮沢の川	宮沢の川末流	寿都町	鉛	1/3	0.018	0.009
	折戸川水系折戸川	雨鱒川橋	七飯町	鉛	1/3	0.015	0.010
	渚滑川水系中渚滑豊盛川	竜昇殿鉱山坑水流入後	紋別市	総水銀	1/3	0.0009	0.0006
	神社の川水系神社の川	神社の川末流	寿都町	カドミウム	1/3	0.0044	0.0029

注1：m／n ＝ 環境基準値を超える検体数／総検体数

注2：達成状況の評価は地点毎の年間平均値による

ただし、全シアンは最高値、アルキル水銀及びPCBは検出されないことで評価

注3：総水銀の測定値に定量下限値未満が含まれる場合、基準値を超える検体数が総検体数の37%未満の場合達成

注4：環境基準超過水域とは、環境基準は達成しているが、環境基準値を超えた検体のある水域

別紙4

令和4年度(2022年度) 要監視項目測定状況

（1）検出状況

項　目	指 針 値	年平均値が指針値を超えた地点数/測定地点数				指針値を超えた検体数/総検体数			
		河川	湖沼	海域	計	河川	湖沼	海域	計
クロロホルム	0.06mg/L以下	0/39	0/ 0	0/ 1	0/40	0/41	0/ 0	0/ 1	0/42
トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	0/38	0/ 0	0/ 0	0/38	0/39	0/ 0	0/ 0	0/39
1,2-ジクロロプロパン	0.06mg/L以下	0/38	0/ 0	0/ 0	0/38	0/39	0/ 0	0/ 0	0/39
p-ジクロロベンゼン	0.2mg/L以下	0/38	0/ 0	0/ 0	0/38	0/39	0/ 0	0/ 0	0/39
イソキサチオン	0.008mg/L以下	0/26	0/ 0	0/ 0	0/26	0/26	0/ 0	0/ 0	0/26
ダイアジノン	0.005mg/L以下	0/26	0/ 0	0/ 0	0/26	0/26	0/ 0	0/ 0	0/26
フェニトロチオン（MEP）	0.003mg/L以下	0/27	0/ 0	0/ 0	0/27	0/28	0/ 0	0/ 0	0/28
イソプロチオラン	0.04mg/L以下	0/25	0/ 0	0/ 0	0/25	0/25	0/ 0	0/ 0	0/25
オキシン銅（有機銅）	0.04mg/L以下	0/26	0/ 0	0/ 0	0/26	0/26	0/ 0	0/ 0	0/26
クロロタロニル（TPN）	0.05mg/L以下	0/26	0/ 0	0/ 0	0/26	0/26	0/ 0	0/ 0	0/26
プロピザミド	0.008mg/L以下	0/25	0/ 0	0/ 0	0/25	0/25	0/ 0	0/ 0	0/25
EPN	0.006mg/L以下	0/28	0/ 0	0/ 0	0/28	0/30	0/ 0	0/ 0	0/30
ジクロルボス（DDVP）	0.008mg/L以下	0/27	0/ 0	0/ 0	0/27	0/28	0/ 0	0/ 0	0/28
フェノブカルブ（BPMC）	0.03mg/L以下	0/24	0/ 0	0/ 0	0/24	0/24	0/ 0	0/ 0	0/24
イプロベンホス（IBP）	0.008mg/L以下	0/19	0/ 0	0/ 0	0/19	0/19	0/ 0	0/ 0	0/19
クロルニトロフェン（CNP）	ー（注2）	0/12	0/ 0	0/ 0	0/12	0/12	0/ 0	0/ 0	0/12
トルエン	0.6mg/L以下	0/38	0/ 0	0/ 0	0/38	0/39	0/ 0	0/ 0	0/39
キシレン	0.4mg/L以下	0/39	0/ 0	0/ 0	0/39	0/40	0/ 0	0/ 0	0/40
フタル酸ジエチルヘキシル	0.06mg/L以下	0/39	0/ 0	0/ 0	0/39	0/39	0/ 0	0/ 0	0/39
ニッケル	ー（注2）	0/39	0/ 0	0/ 0	0/39	0/42	0/ 0	0/ 0	0/42
モリブデン	0.07mg/L以下	0/39	0/ 0	0/ 0	0/39	0/39	0/ 0	0/ 0	0/39
アンチモン	0.02mg/L以下	0/39	0/ 0	0/ 0	0/39	0/42	0/ 0	0/ 0	0/42
塩化ビニルモノマー	0.002mg/L以下	0/39	0/ 0	0/ 0	0/39	0/39	0/ 0	0/ 0	0/39
エピクロロヒドリン	0.0004mg/L以下	0/39	0/ 0	0/ 0	0/39	0/39	0/ 0	0/ 0	0/39
全マンガン	0.2mg/L以下	0/50	0/ 0	0/ 2	0/52	0/56	0/ 0	0/ 3	0/59
ウラン	0.002mg/L以下	0/39	0/ 0	0/ 0	0/39	0/39	0/ 0	0/ 0	0/39
PFOS及びPFOA	0.00005mg/L 以下	0/ 8	0/ 0	0/ 0	0/ 8	0/ 8	0/ 0	0/ 0	0/ 8

注1：国において暫定的な目標値として「指針値」が定められている。
注2：指針値は設定されていません。

（2）指針値超過水域及び地点

水域名	地点名	市町村	項目	m/n	最大値	平均値
指針値超過水域はありませんでした。						

別紙5

令和4年度(2022年度) 特殊項目・その他項目測定状況

項目		測定地点数				検体数			
		河川	湖沼	海域	計	河川	湖沼	海域	計
特殊項目	フェノール類	19	0	0	19	19	0	0	19
	銅	42	0	0	42	52	0	0	52
	亜鉛	24	1	0	25	31	1	0	32
	溶解性鉄	62	1	0	63	76	1	0	77
	溶解性マンガン	62	0	0	62	76	0	0	76
	総クロム	18	0	0	18	18	0	0	18
その他項目	塩化物イオン	16	14	2	32	134	64	8	206
	塩分	0	0	120	120	0	0	518	518
	陰イオン界面活性剤	29	4	0	33	55	16	0	71
	アンモニア性窒素	87	19	18	124	556	84	86	726
	リン酸態リン	24	19	18	61	210	84	86	380
	クロロフィルーa	7	16	14	37	60	72	56	188
	ケイ酸	1	2	11	14	12	8	44	64

注:基準値等は設定されていません。

別紙6

令和4年度(2022年度) 特定項目(トリハロメタン生成能)測定結果

(単位:mg/L)

水域名	地　点　名	最大値	平均値	基準値超過
新川上流	札幌市上水西野浄水場取水口	0.033	0.033	0/ 1
石狩川上流(2)	永山橋	0.063	0.035	0/12
石狩川上流(3)	東神楽橋	0.043	0.026	0/12
豊平川上流	札幌市上水白川浄水場取水口	0.059	0.059	0/ 1
千歳川下流	新江別橋	0.073	0.053	0/12
千歳川下流	ゆめみ野東町17番地地先〔江別市〕	0.084	0.065	0/ 4
夕張川中流	馬追橋	0.065	0.049	0/12
夕張川中流	由仁町由仁地区簡易水道取水口	0.068	0.053	0/ 4
空知川下流	空知大橋	0.052	0.038	0/12
小平蘂川	小平町上水道小平浄水場取水口	0.11	0.074	1/ 4
天塩川下流(4)	名寄大橋	0.062	0.052	0/12
天塩川中流	中士別橋(士別市上水東山浄水場取水口)	0.043	0.035	0/12
天塩川下流(1)	真勲別頭首工(旧名寄市上水緑ケ丘浄水場取水口)	0.057	0.044	0/12
渚滑川中流	紋別市上水花園浄水場取水口(宇津々橋)	0.12	0.052	1/12
常呂川上流	金比羅橋(上常呂)	0.078	0.057	0/12
小松沢川	留辺蘂町上水道金華浄水場取水口〔北見市〕	0.10	0.080	0/ 4
釧路川中流	釧路市上水愛国浄水場取水口	0.19	0.085	4/12
札内川上流	南帯橋	0.050	0.027	0/12
星置川	宮町浄水場取水口〔札幌市〕	0.022	0.022	0/ 1

注:基準値超過欄は、水道水質基準値0.1mg/Lを超える検体数／総検体数

別紙7

令和4年度(2022年度) 鉱山関係の水質測定結果

（単位：mg/L）

鉱山名	市町村名	関連水域	調査地点	水素イオン濃度（pH）	測定項目（平均値） カドミウム	鉛	砒素	総水銀
				環境基準値	0.003	0.01	0.01	0.0005
伊達	伊達市	気門別川	関内橋	7.1	<0.0003	<0.005	<0.005	―
南白老パライト	白老町	白老川	白老橋	7.0～7.2	<0.0003	<0.005	<0.005	<0.0005
日鉄白老			森野橋	4.8～6.3	<0.0003	<0.005	<0.005	<0.0005
幌別硫黄	壮瞥町	長流川	長流橋	7.1～7.6	<0.0003	<0.005	0.005	―
			洞爺発電所取水口	7.2～7.5	<0.0003	<0.005	0.010	―
			弁景川合流前	7.1～7.3	<0.0003	<0.005	0.007	―
			弁景橋	6.8～7.1	<0.0003	<0.005	0.011	―
			落合橋	7.3～7.5	<0.0003	<0.005	<0.005	―
		洞爺湖	ST－7	7.3～7.5	<0.0003	<0.005	<0.005	―
八雲	八雲町	遊楽部川	遊楽部捕獲場	7.8～8.2	<0.0003	<0.005	<0.005	<0.0005
		鉛川	鉛川橋(遊楽部川合流前)	7.8	<0.0003	<0.005	<0.005	<0.0005
精進川	七飯町	雨鱒川	雨鱒川橋	3.4～3.9	0.0021	0.010	0.017	<0.0005
		折戸川	折戸川橋	6.6～7.9	0.0004	<0.005	<0.005	<0.0005
上国	上ノ国町	石崎川	農業用水取水口	7.7	<0.0003	<0.005	<0.005	<0.0005
			小砂子川合流前	7.8	<0.0003	<0.005	<0.005	<0.0005
		小砂子川	小砂子橋	7.3	<0.0003	<0.005	<0.005	<0.0005
日鉄桂岡		厚志内川	農業用水取水口	7.5～7.8	0.0007	<0.005	<0.005	<0.0005
		天の川	小森大橋	7.9	<0.0003	<0.005	<0.005	<0.0005
寿都	寿都町	神社の川	神社の川末流	4.2～6.4	0.0029	0.027	<0.005	<0.0005
		宮沢の川	宮沢の川末流	6.5～7.3	0.0018	0.009	<0.005	<0.0005
国富	共和町	堀株川	国富頭首工	8.3	<0.0003	<0.005	<0.005	―
			学橋	8.2	<0.0003	<0.005	<0.005	―
		シマツケナイ川	島付内橋	8.0	0.0009	<0.005	<0.005	<0.0005
		セトセ川	セトセ橋	8.1	<0.0003	<0.005	<0.005	<0.0005
大江	仁木町	稲穂川	稲穂川末流	7.7	<0.0003	<0.005	<0.005	―
余市	余市町	湯内川	湯内橋	7.8～7.9	0.0020	<0.005	<0.005	<0.0005
			鉱山排水流入前	7.6～7.9	0.0009	<0.005	<0.005	<0.0005
		湯の沢川	湯の沢上流	7.7～7.8	0.0011	0.006	<0.005	<0.0005
小樽松倉	小樽市	勝納川	高砂橋	8.0	<0.0003	<0.005	<0.005	<0.0005
珊瑠	下川町	サンル川	下川町上水取水口	7.1	<0.0003	<0.005	<0.005	―
本庫	枝幸町	徳志別川	徳志別捕獲場	7.1～7.4	<0.0003	<0.005	<0.005	<0.0005
		オフンタルマナイ川	新開橋	7.4	<0.0003	<0.005	<0.005	<0.0005
竜昇殿	紋別市	中渚滑豊盛川	竜昇殿鉱山坑水流入後	7.3～7.8	<0.0003	<0.005	<0.005	※0.0006
			蛍雪橋(渚滑川合流前)	7.8	<0.0003	<0.005	<0.005	<0.0005
鴻之舞		モベツ川	桜橋(沈殿池排水流入後)	7.7	<0.0003	<0.005	<0.005	<0.0005
			宝生橋	7.6	<0.0003	<0.005	<0.005	<0.0005
北見	遠軽町	湧別川	遠軽橋	7.4～7.6	<0.0003	<0.005	<0.005	―
イトムカ	北見市	イトムカ川	イトムカ鉱山坑水流入後	7.2～7.3	―	―	<0.005	<0.0005
			イトムカ鉱山坑水流入前	7.2	―	―	<0.005	<0.0005
		無加川	富士見橋	7.4	0.0006	<0.005	<0.005	<0.0005
日鉄仲洞爺	壮瞥町	洞爺湖	ST－2	7.2～7.5	<0.0003	<0.005	<0.005	―
			ST－5	7.2～7.5	<0.0003	<0.005	<0.005	―

※1　総水銀に係る基準値については、年間平均値として達成維持することとは、同一地点における年間の総検体の測定値の中に定量下限値未満が含まれている場合には、測定値が0.0005mg／lを超える検体数が総検体数の37%未満であることをいうものとされている。竜昇殿鉱山坑水流入後地点は年平均値が0.0005mg/lを超えているが、定量下限値を超える検体が37%未満であることから、基準達成となる。

参　考　資　料

（１）環境基準達成率及び平均水質の推移

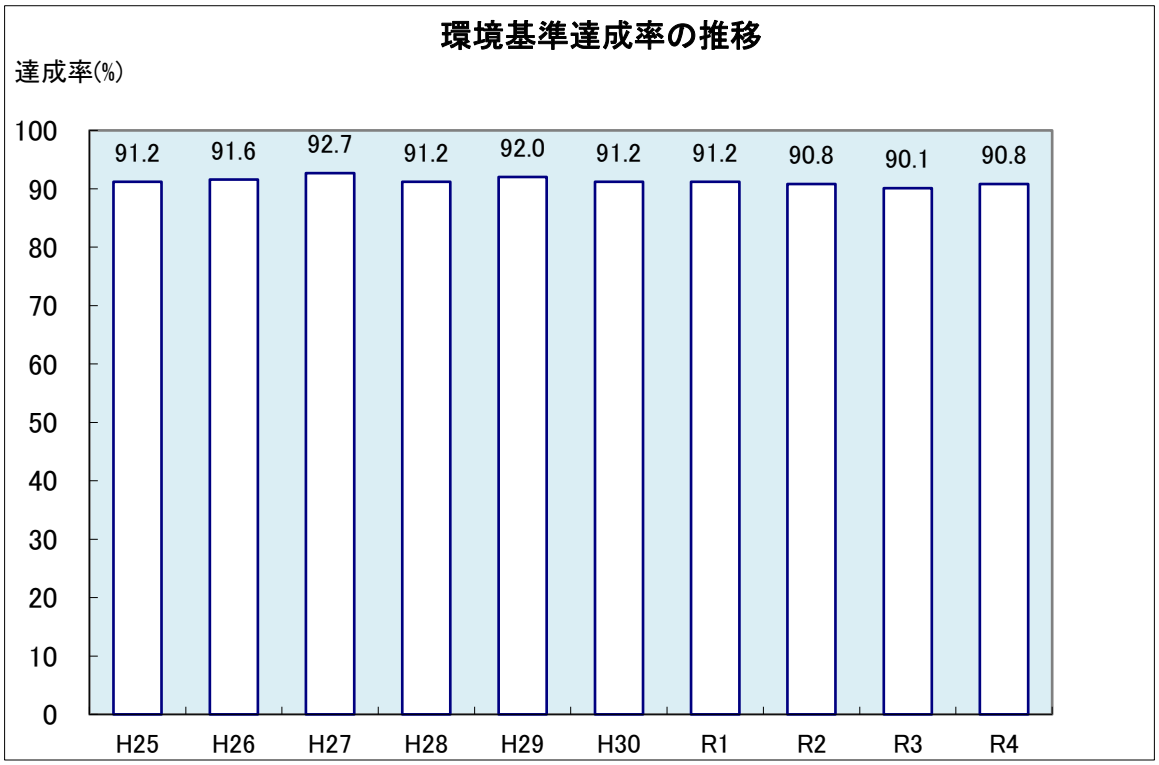
（２）主要河川のＢＯＤ（７５％値）の流程変化

（３）河川の主要地点におけるＢＯＤ（７５％値）及び平均値の経年変化

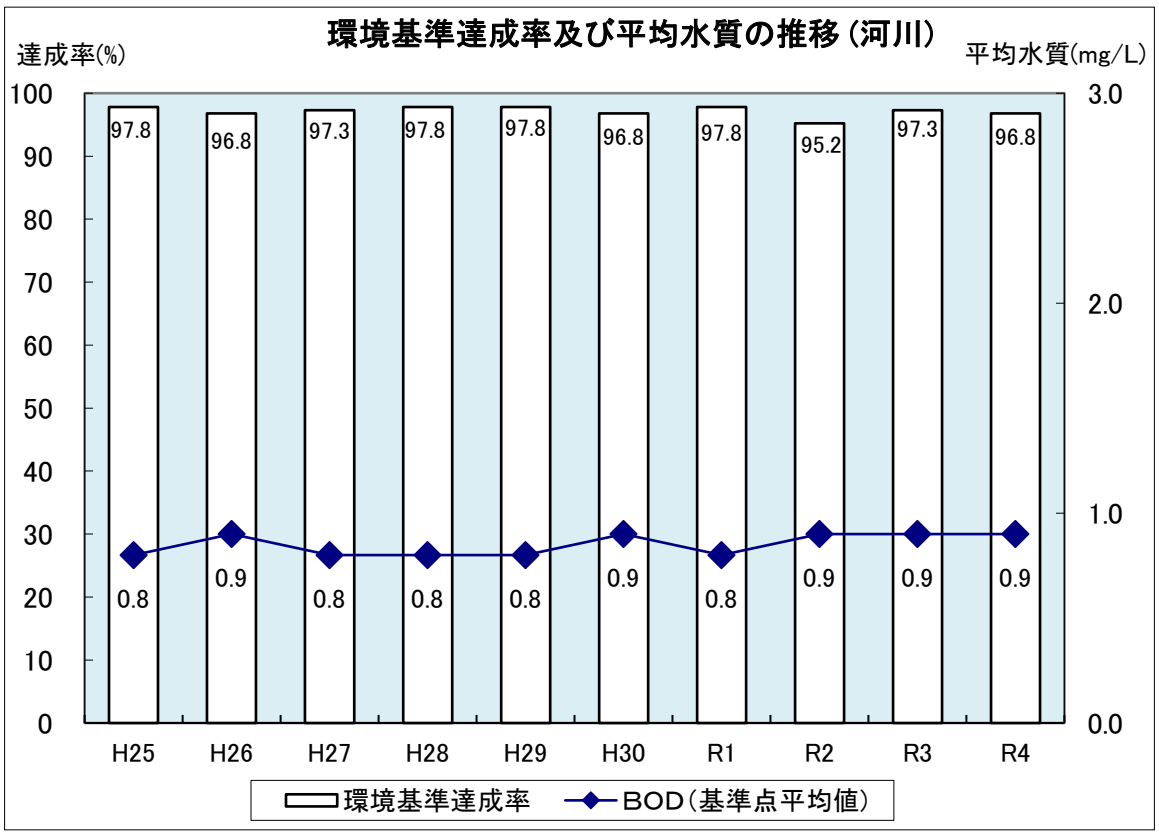
（４）湖沼の主要地点におけるＣＯＤ（７５％値）の経年変化

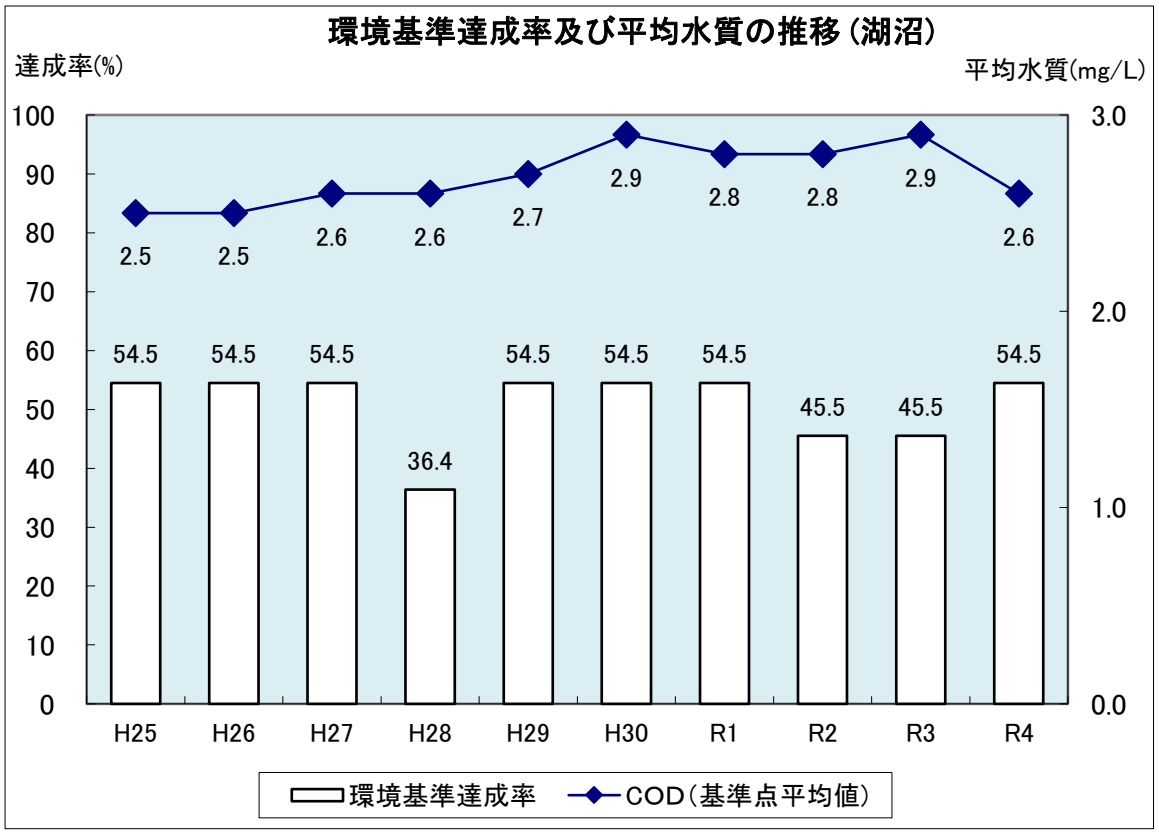
（５）海域の主要地点における類型別ＣＯＤ（７５％値）の経年変化

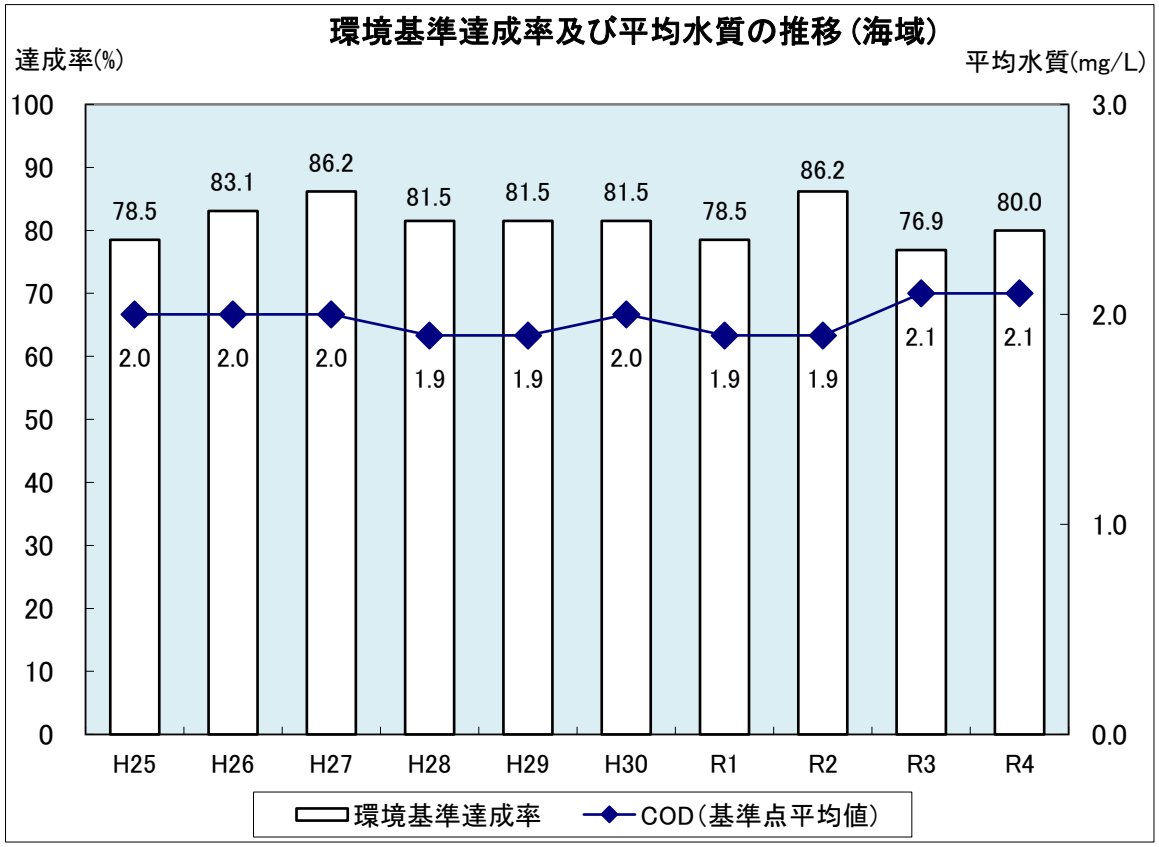
(1)過去10年間の環境基準達成率及び平均水質の推移



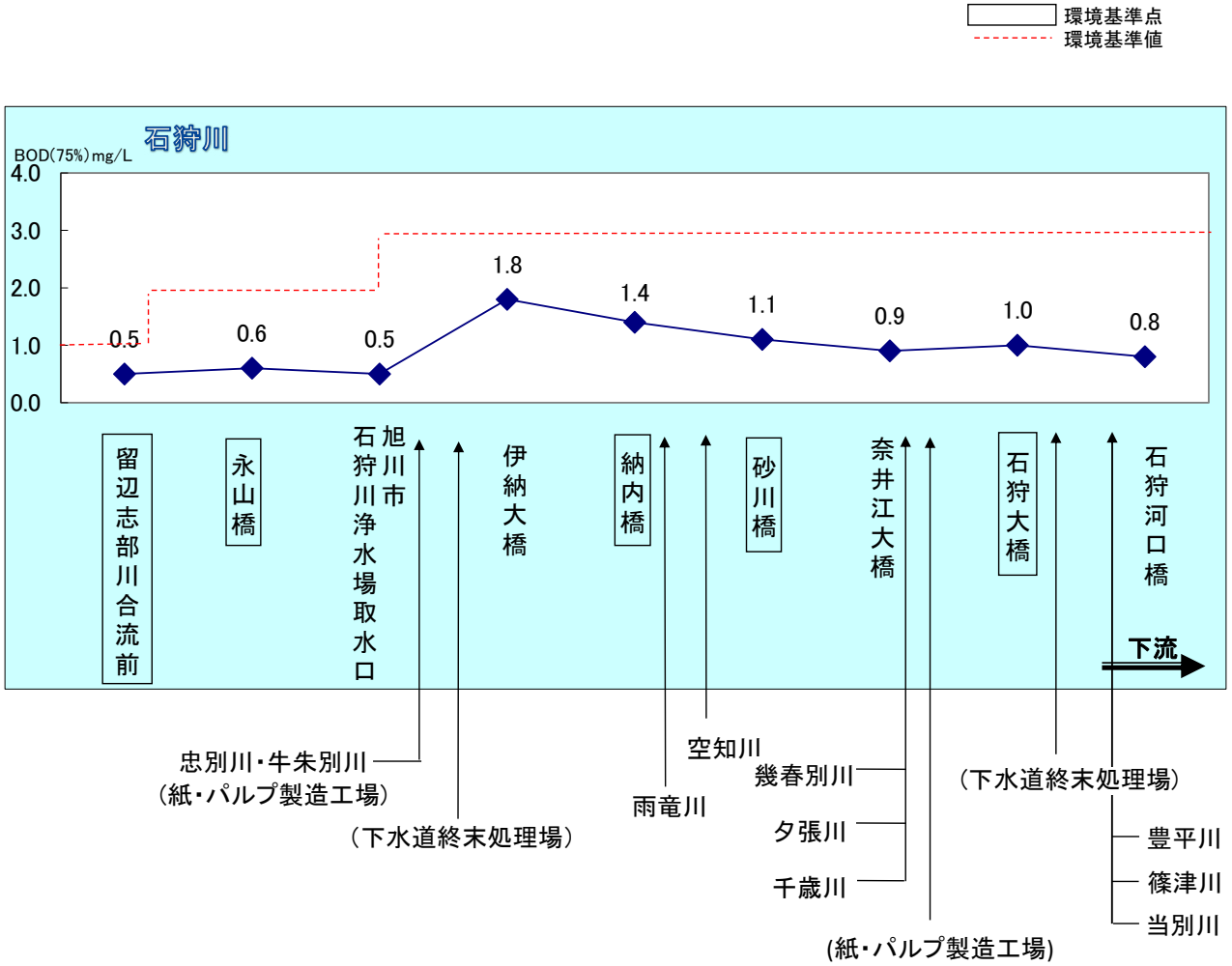
注) 環境基準の達成率はBOD又はCODの類型指定されている全水域数に対する達成水域数です。

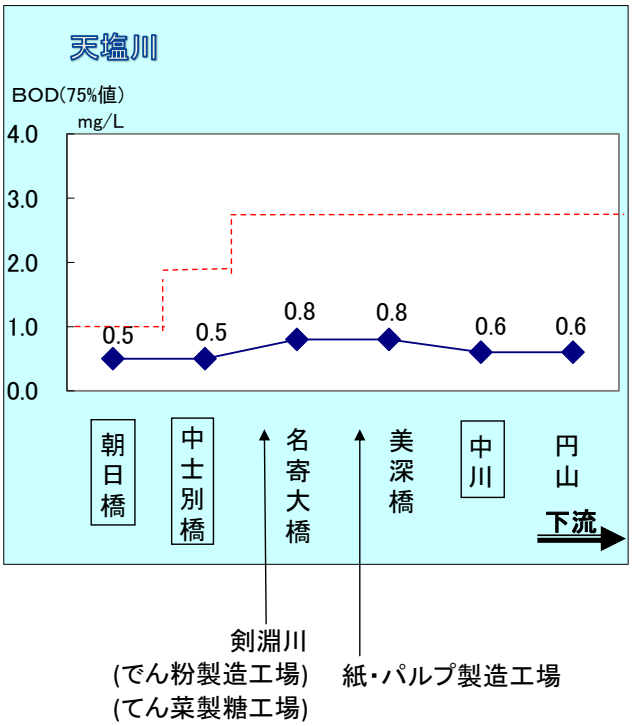


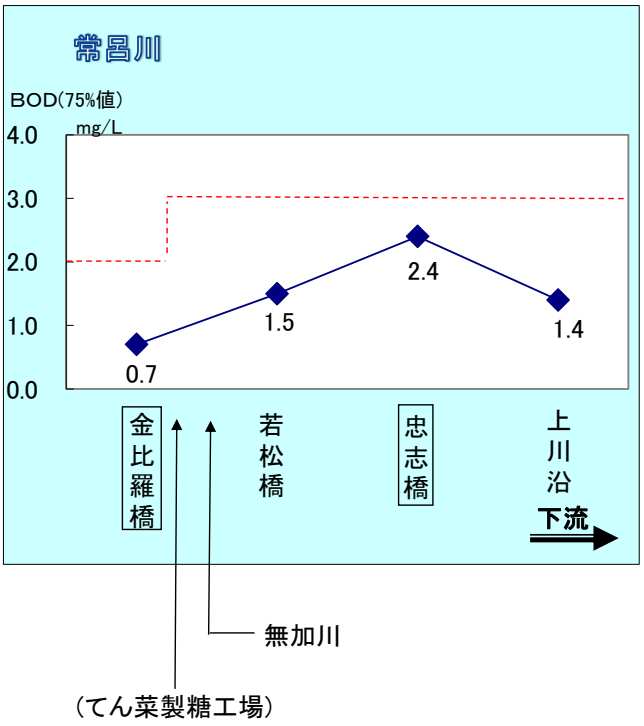

環境基準達成率及び平均水質の推移（湖沼）
達成率(%)
平均水質(mg/L)
100
90
80
70
60
50
40
30
20
10
0
3.0
2.0
1.0
0.0
2.5
2.5
2.6
2.6
2.7
2.9
2.8
2.8
2.9
2.6
54.5
54.5
54.5
36.4
54.5
54.5
54.5
45.5
45.5
54.5
H25
H26
H27
H28
H29
H30
R1
R2
R3
R4
環境基準達成率
COD（基準点平均値）

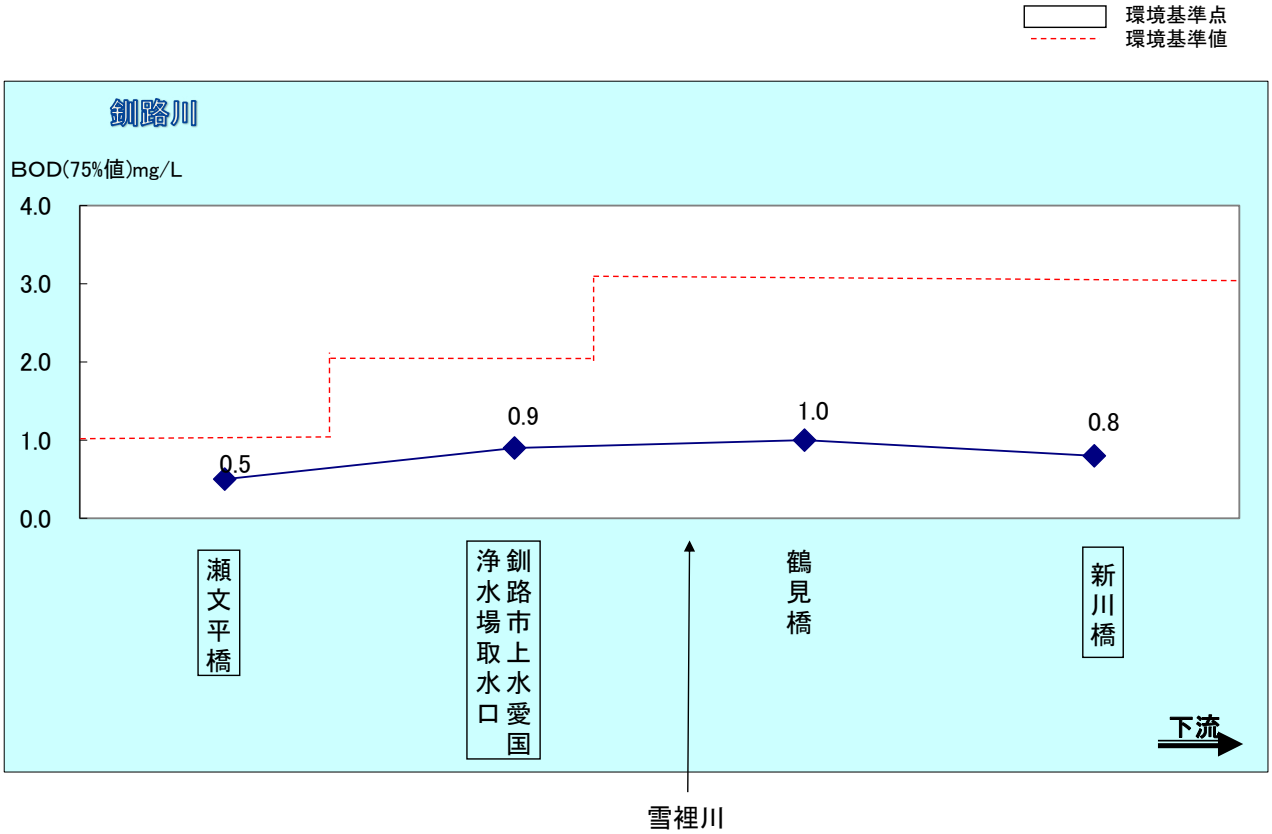

環境基準達成率及び平均水質の推移（海域）
達成率(%)
平均水質(mg/L)
100
90
80
70
60
50
40
30
20
10
0
3.0
2.0
1.0
0.0
78.5
83.1
86.2
81.5
81.5
81.5
78.5
86.2
76.9
80.0
2.0
2.0
2.0
1.9
1.9
2.0
1.9
1.9
2.1
2.1
H25
H26
H27
H28
H29
H30
R1
R2
R3
R4
環境基準達成率
COD（基準点平均値）

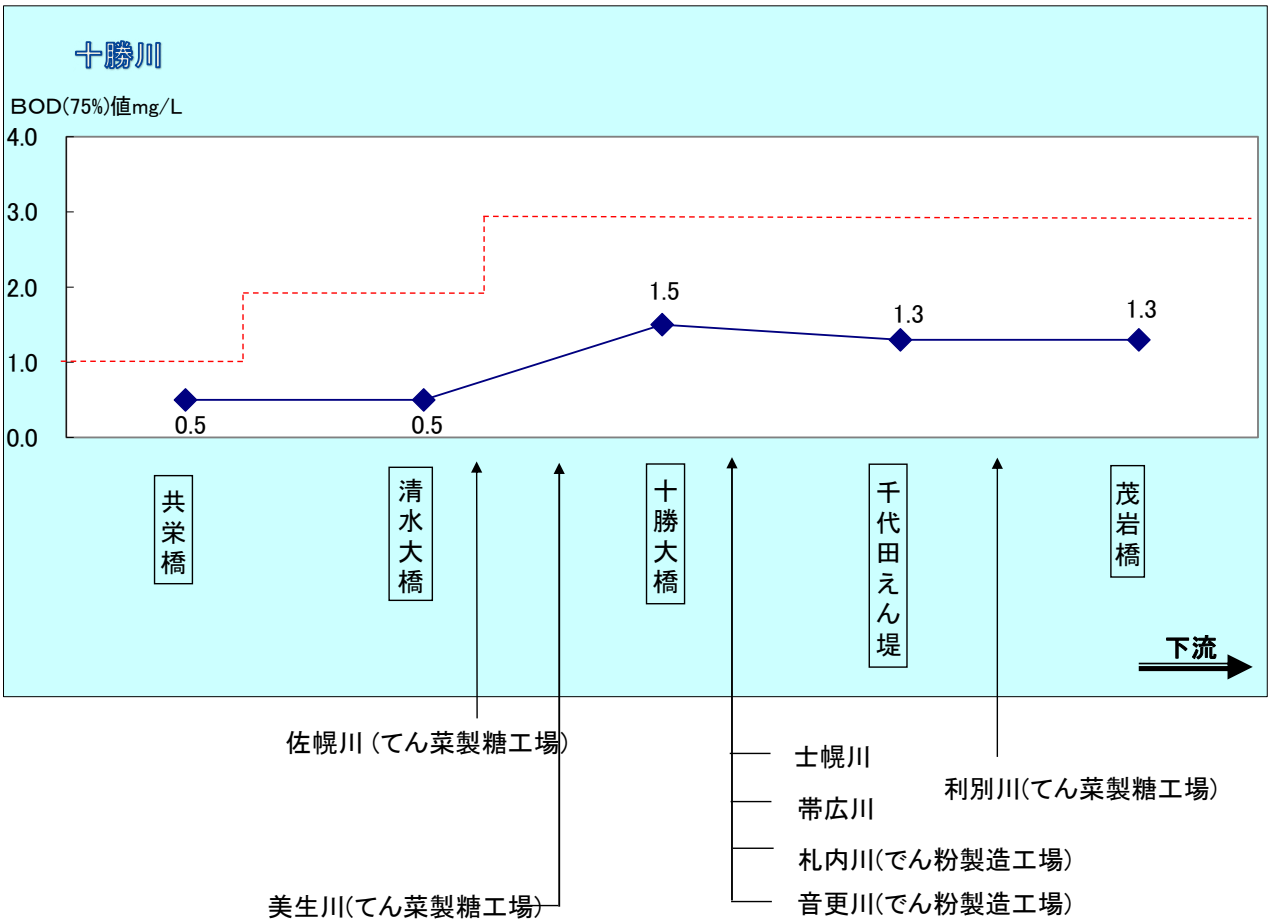
(2) 主要河川のBOD(75%値)の流程変化（令和4年度）



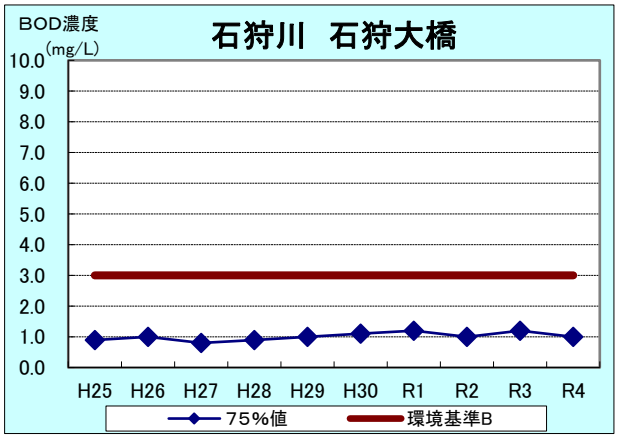


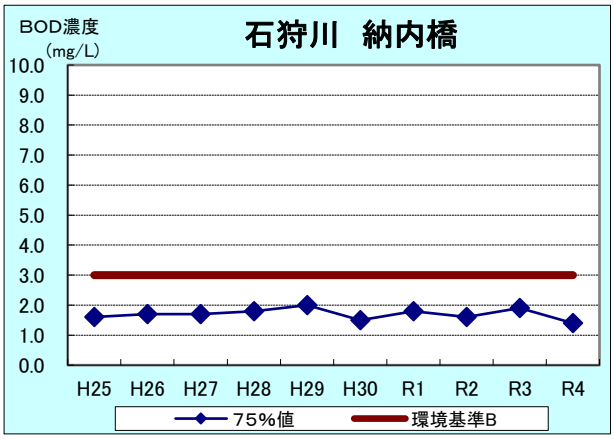


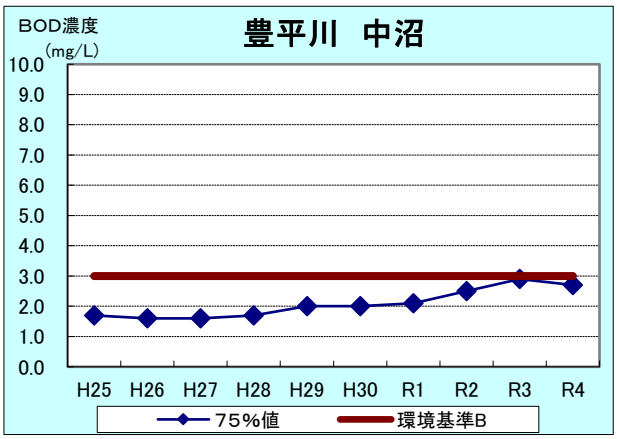

環境基準点
環境基準値
釧路川
BOD(75%値)mg/L
4.0
3.0
2.0
1.0
0.0
0.5
0.9
1.0
0.8
瀬文平橋
釧路市上水愛国浄水場取水口
鶴見橋
新川橋
下流
雪裡川

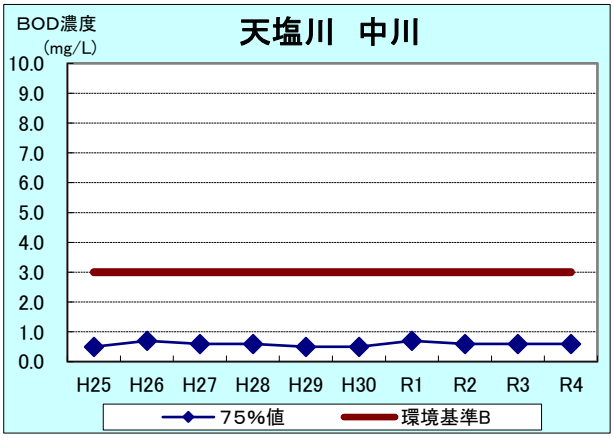

十勝川
BOD(75%)値mg/L
4.0
3.0
2.0
1.0
0.0
0.5
0.5
1.5
1.3
1.3
共栄橋
清水大橋
十勝大橋
千代田えん堤
茂岩橋
下流
佐幌川（てん菜製糖工場）
美生川(てん菜製糖工場)
士幌川
帯広川
札内川(でん粉製造工場)
音更川(でん粉製造工場)
利別川(てん菜製糖工場)

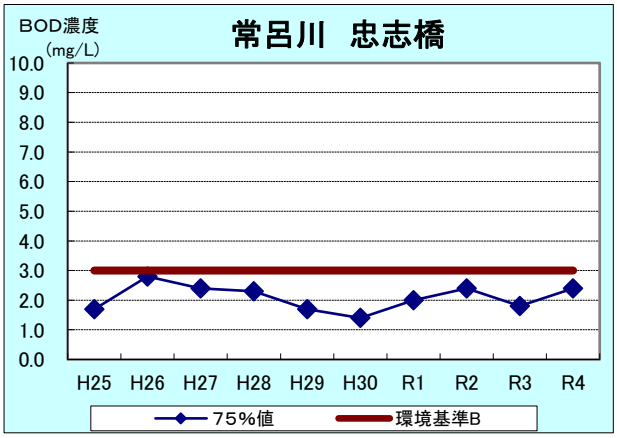
(3) 河川の主要地点におけるBOD（75%値）の経年変化

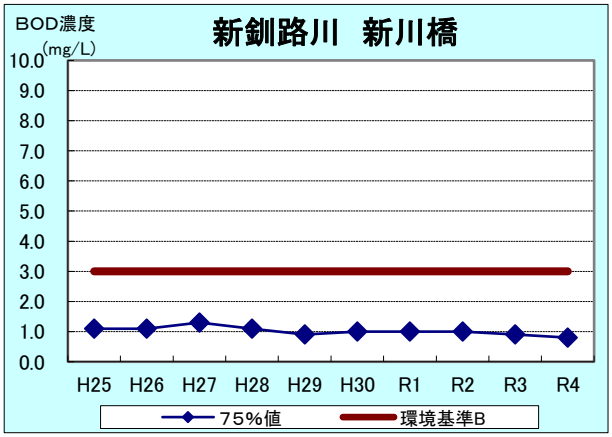


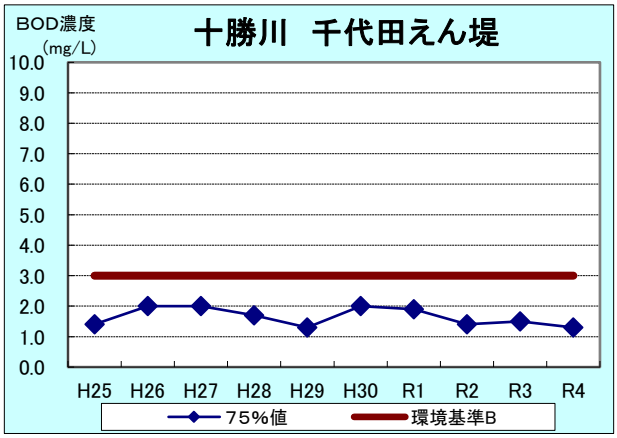


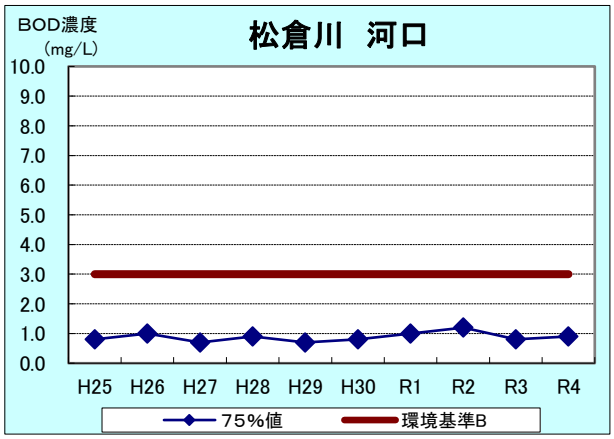




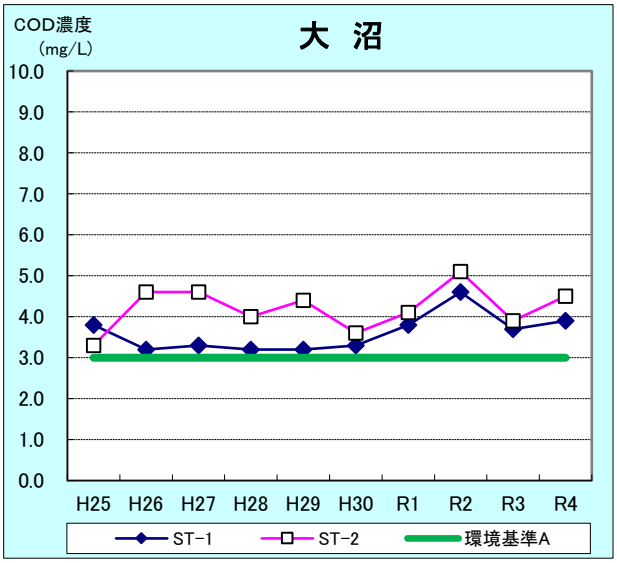


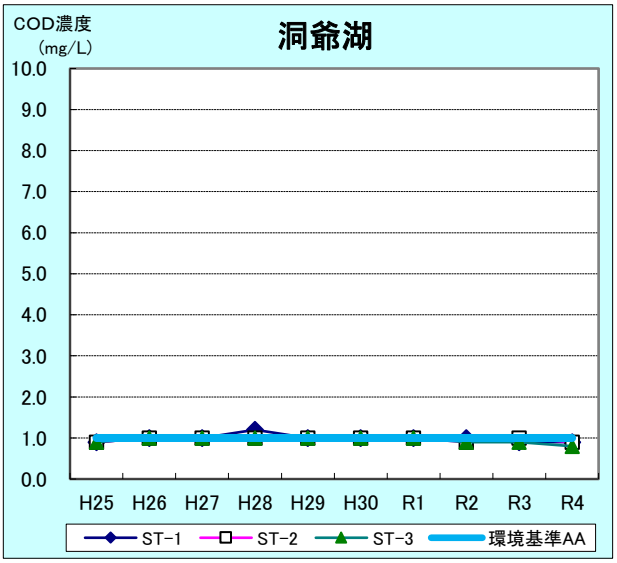


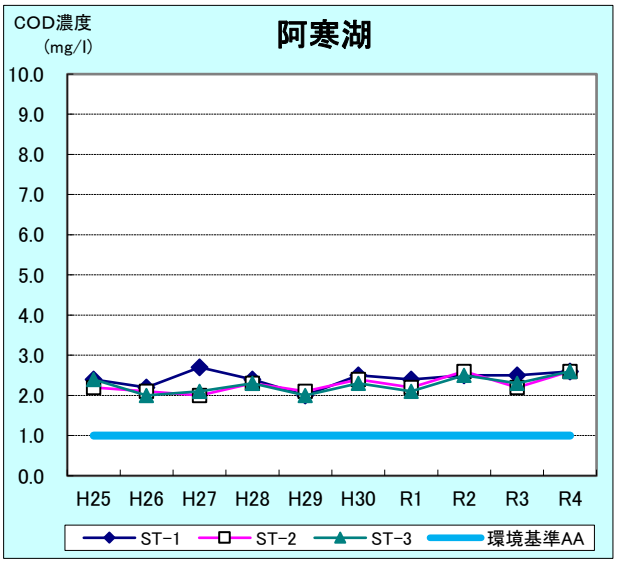


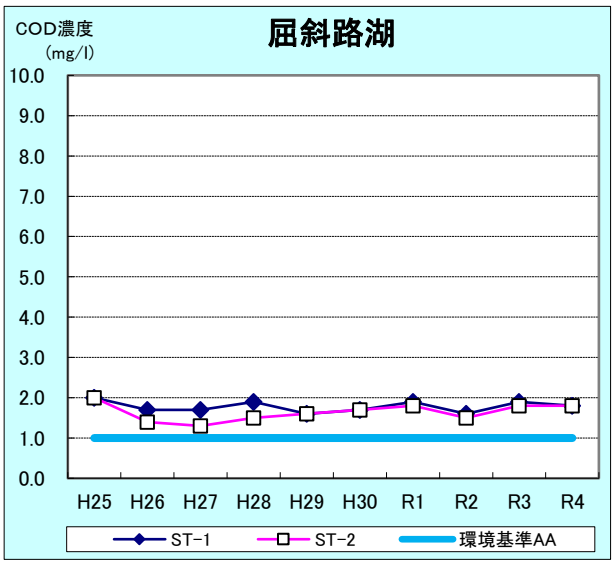


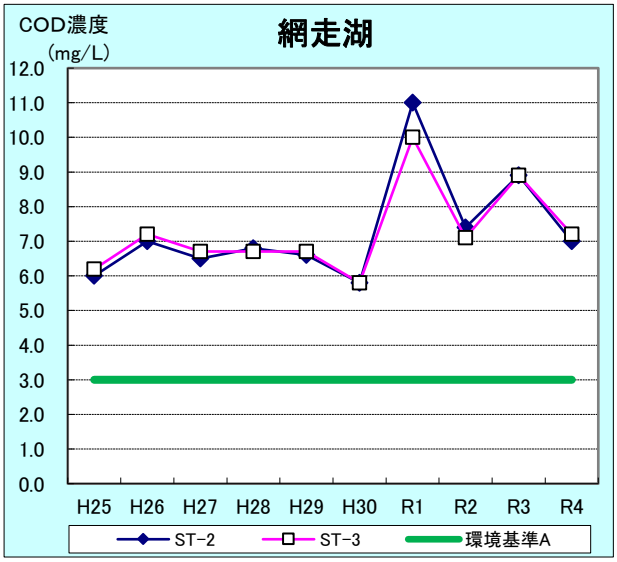
(4) 湖沼の主要地点におけるCOD(75%値)の経年変化

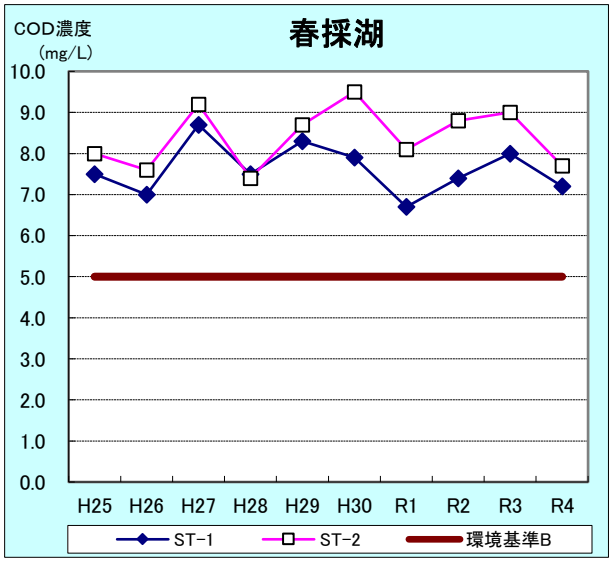




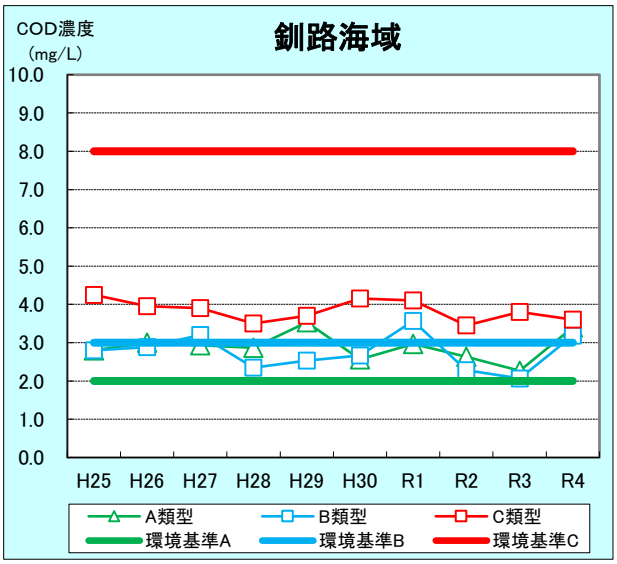


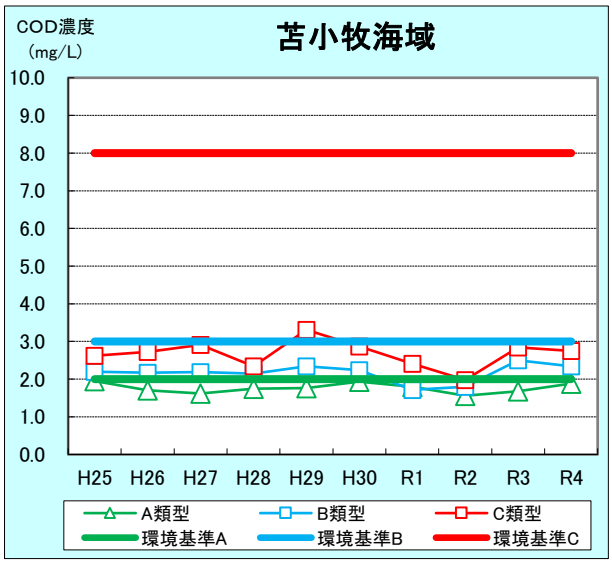


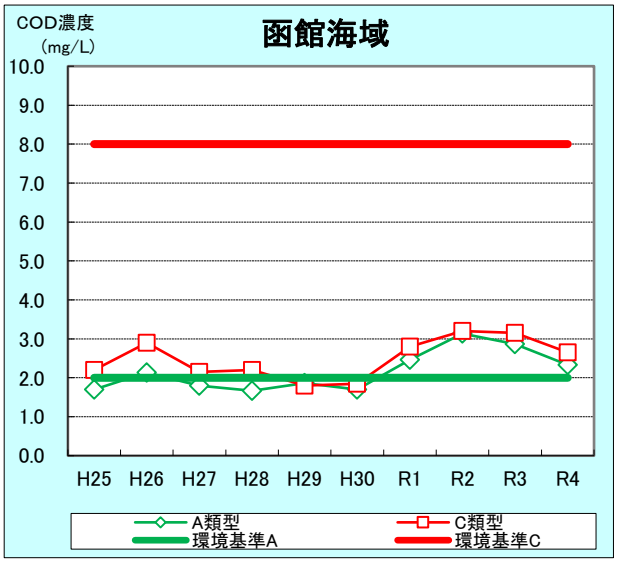


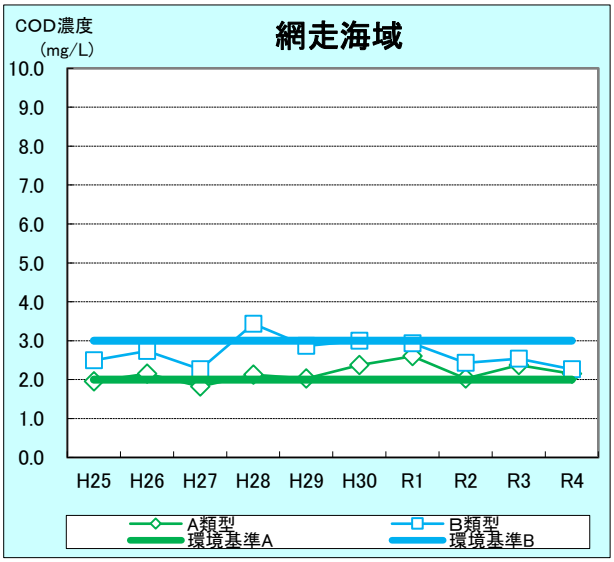


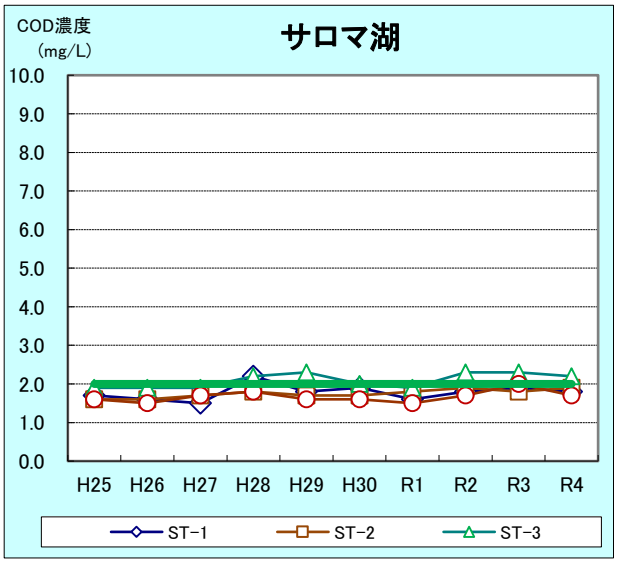
(5) 海域の主要地点における類型別COD(75%値)の経年変化

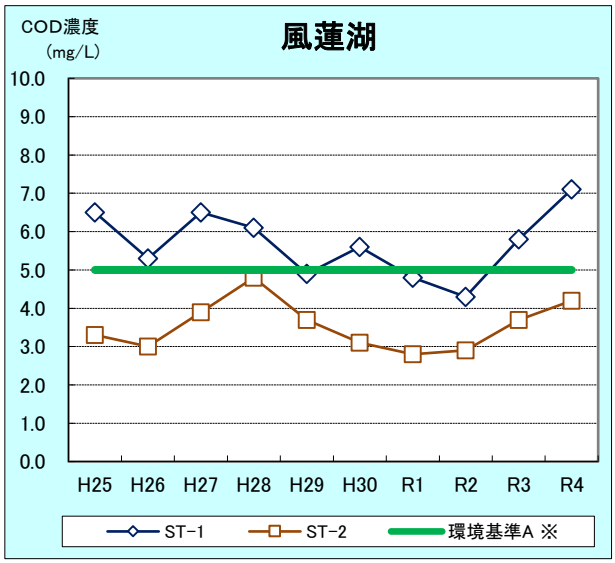












※ 風蓮湖は海域A類型であるが、自然由来を考慮して、CODの基準値は5mg/Lと定めている。

２　水質測定水系一覧

令和４年度(2022年度)　水 質 測 定 水 系 一 覧 表

区　分		水　系　名	計
河 川	重点河川	石狩川　留萌川　天塩川　渚滑川 湧別川　常呂川　網走川　風蓮川 釧路川　十勝川　沙流川　鵡川 後志利別川　尻別川	１４
	一般河川	新川　頓別川　北見幌別川　徳志別川 興部川　佐呂間別川　止別川　斜里川 標津川　西別川　阿寒川　浦幌十勝川 歴舟川　広尾川　厚真川　安平川 苫小牧幌内川　苫小牧川　小糸魚川　錦多峰川 覚生川　樽前川　別々川　白老川 長流川　貫気別川　遊楽部川　松倉川 余市川	２９
	その他河川	小平蘂川　声問川　モベツ川　星ガ浦川 登別川　気門別川　赤川　折戸川 新世川　矢尻川　汐泊川　亀田川 常盤川　久根別川　石崎川　天の川 宮沢の川　神社の川　堀株川　湯内川 勝納川　星置川	２２
湖　沼		支笏湖　洞爺湖　大沼　阿寒湖 屈斜路湖　網走湖　然別湖　糠平ダム湖 春採湖　倶多楽湖　佐幌ダム貯水池(ヤホロ湖)	１１
海　域		小樽海域　留萌海域　稚内海域　紋別海域 網走海域　根室海域　釧路海域　十勝海域 苫小牧海域　白老海域　室蘭海域　伊達海域 函館海域　森海域　岩内海域　余市海域 石狩海域　サロマ湖　能取湖　厚岸湖 風蓮湖	２１
合　計			９７

注１：釧路川には、新釧路川を含む。
注２：大沼には小沼を含む。